帯広市告示第３５２号

財政事情説明書の作成及び公表に関する条例（昭和２３年条例第２０号）第２条第１項の規定により、本市の財政事情を別紙のとおり公表する。

平成３０年１２月２０日

帯広市長　米　沢　則　寿

帯　広　市　財　政　事　情　説　明　書

帯広市の財政事情について、地方自治法第２４３条の３第１項並びに財政事情説明書の作成及び公表に関する条例の規定に基づき、帯広市一般会計及び特別会計について、平成３０年４月１日から平成３０年９月３０日までの期間における下記に掲げる事項及び平成２９年度決算状況について掲載しております。

（１）　収入及び支出の概況

（２）　市民の負担の状況

（３）　公営事業の経理の概況

（４）　財産、市債及び一時借入金の現在高

１　平成３０年度予算の収支状況

（１）予算

平成３０年度予算につきましては、市長の改選期であったことから、いわゆる「骨格予算」を編成いたしました。

予算の内容につきましては、社会保障経費などの義務的経費や公営住宅建設工事などの継続事業を中心に計上いたしましたが、国の制度創設に伴い対応が必要となる「障害者介護・訓練等給付事業」や「幼稚園就園奨励費」など、補正予算での対応では適切な時期に執行することが難しくなる事業につきましても、当初予算に計上いたしました。

この結果、一般会計、特別会計を合わせた歳入歳出予算規模は、１，３７５億７，１５３万９千円となり、前年度予算対比０．５％の減少となりました。

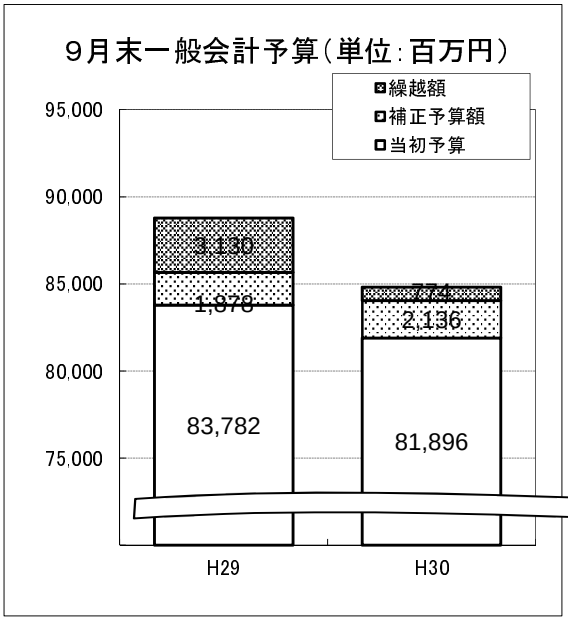
その後、各種行政需要に対応するため平成３０年９月末までに、一般会計については、２１億３，５８８万６千円を追加する補正予算を計上した結果、８４０億３，１８８万６千円となったほか、特別会計では、９億７，０９７万３千円を追加する補正予算を計上した結果、５６６億４，６５１万２千円となりました。

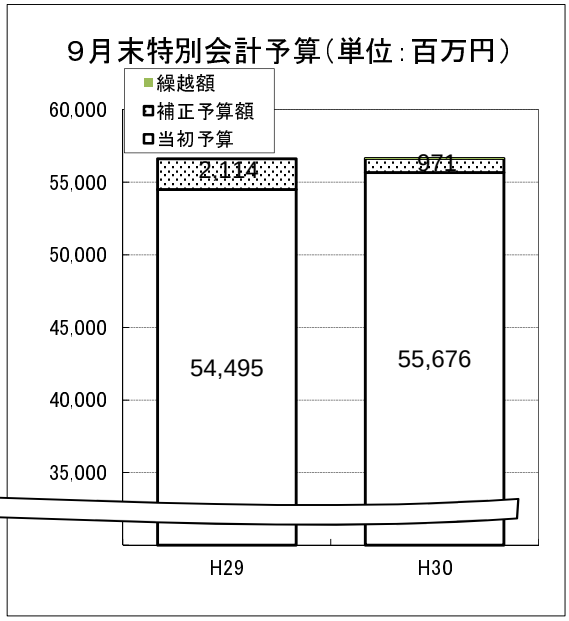
○ 一般会計

区　　分	平成29年度	平成30年度	増△減	増△減率
	千円	千円	千円	%
当初予算額	83,782,000	81,896,000	△ 1,886,000	△ 2.3
補正予算額	1,878,118	2,135,886	257,768	13.7
９月末予算額	85,660,118	84,031,886	△ 1,628,232	△ 1.9
繰　越　額	3,129,644	773,924	△ 2,355,720	△ 75.3

○ 特別会計

区　　分	平成29年度	平成30年度	増△減	増△減率
	千円	千円	千円	%
当初予算額	54,495,392	55,675,539	1,180,147	2.2
補正予算額	2,113,907	970,973	△ 1,142,934	△ 54.1
９月末予算額	56,609,299	56,646,512	37,213	0.1
繰　越　額	0	14,116	14,116	皆増





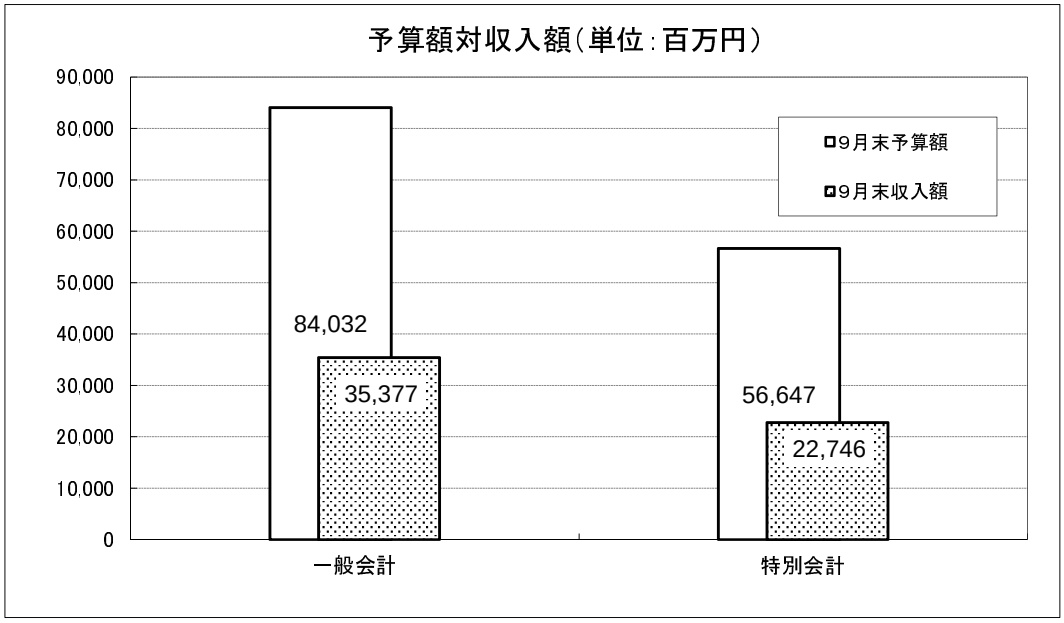
（2） 収入

一般会計の9月末予算額　840億3，188万6千円に対する
4月から9月末までの収入額は、　353億7，720万6千円で、
収入率は、　42．1%であり、
前年同期の　39．6%に対して　2．5ポイント上回っています。

科　　目	9月末 予算額 ①	9月末 収入額 ②	収入率 ②/①=③	前年度同期 収入率 ④	増△減 ③−④
	千円	千円	%	%	%
市　　税	22,254,575	11,417,049	51.3	50.9	0.4
地方譲与税	1,100,614	367,887	33.4	35.7	△ 2.3
利子割交付金	40,863	13,840	33.9	31.4	2.5
配当割交付金	36,174	9,693	26.8	14.6	12.2
株式等譲渡所得割交付金	52,769	0	0.0	0.0	0.0
地方消費税交付金	3,585,283	1,989,744	55.5	54.2	1.3
ゴルフ場利用税交付金	0	0	0.0	0.0	0.0
自動車取得税交付金	234,133	45,423	19.4	43.8	△ 24.4
国有提供施設等所在市町村助成交付金	217,262	0	0.0	0.0	0.0
地方特例交付金	107,852	108,269	100.4	101.7	△ 1.3
地方交付税	13,699,334	10,889,054	79.5	72.0	7.5
交通安全対策特別交付金	28,903	14,193	49.1	56.1	△ 7.0
分担金及び負担金	659,987	285,526	43.3	43.8	△ 0.5
使用料及び手数料	2,422,683	801,573	33.1	33.0	0.1
国庫支出金	15,245,418	6,483,454	42.5	39.4	3.1
道支出金	5,642,101	1,072,009	19.0	21.1	△ 2.1
財産収入	140,757	31,033	22.0	43.9	△ 21.9
寄附金	10,653	314,380	2,951.1	155.4	2,795.7
繰入金	334,831	0	0.0	0.0	0.0
繰越金	419,118	419,118	100.0	100.0	0.0
諸収入	12,075,892	1,114,961	9.2	9.7	△ 0.5
市　　債	5,722,684	0	0.0	0.0	0.0
合　　計	84,031,886	35,377,206	42.1	39.6	2.5

特別会計の9月末予算額　　566億4，651万2千円に対する、
4月から9月末までの収入額は、　227億4，634万9千円で、
収入率は、　40．2%であり、
前年同期の　39．6%に対して　0．6ポイント上回っています。

会　　計	9月末 予算額 ①	9月末 収入額 ②	収入率 ②/①=③	前年度同期 収入率 ④	増△減 ③−④
	千円	千円	%	%	%
国民健康保険	16,597,618	6,582,014	39.7	34.3	5.4
後期高齢者医療	2,256,368	666,660	29.5	30.1	△ 0.6
介護保険	15,025,518	6,116,657	40.7	40.8	△ 0.1
中島霊園事業	61,704	3,109	5.0	7.4	△ 2.4
簡易水道事業	89,813	30,103	33.5	16.0	17.5
農村下水道事業	143,599	14,749	10.3	11.3	△ 1.0
ばんえい競馬	21,480,155	9,234,976	43.0	48.5	△ 5.5
駐車場事業	83,600	4,304	5.1	3.4	1.7
空港事業	908,137	93,777	10.3	15.1	△ 4.8
合　　計	56,646,512	22,746,349	40.2	39.6	0.6



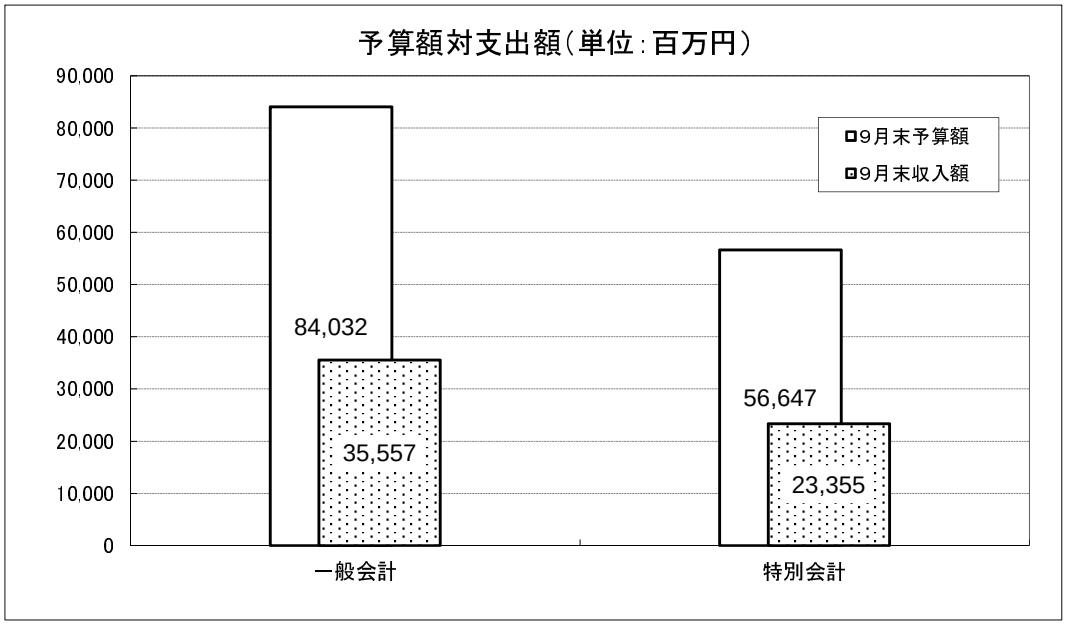
（3） 支出

一般会計の9月末予算額　840億3，188万6千円に対する
4月から9月末までの支出額は、　355億5，741万6千円で、
支出率は、　42．3%であり、
前年同期の　42．6%に対して　0．3ポイント下回っています。

科　　目	9月末 予算額 ①	9月末 支出額 ②	支出率 ②/①=③	前年度同期 支出率 ④	増△減 ③−④
	千円	千円	%	%	%
議　会　費	358,714	182,011	50.7	50.4	0.3
総　務　費	2,519,282	909,973	36.1	35.5	0.6
民　生　費	31,349,375	12,263,079	39.1	39.8	△ 0.7
衛　生　費	3,329,793	1,460,515	43.9	38.9	5.0
労　働　費	100,464	56,254	56.0	57.0	△ 1.0
農林水産業費	4,024,122	2,087,556	51.9	44.0	7.9
商　工　費	10,358,300	5,634,446	54.4	71.6	△ 17.2
土　木　費	5,178,963	1,920,555	37.1	29.0	8.1
消　防　費	1,760,826	867,551	49.3	50.1	△ 0.8
教　育　費	5,094,087	2,105,433	41.3	40.8	0.5
災害復旧費	50,906	50,905	100.0	28.1	71.9
公　債　費	8,971,973	2,759,217	30.8	31.3	△ 0.5
諸　支　出　金	1,626,278	1,036,561	63.7	63.2	0.5
職　員　費	9,268,803	4,223,360	45.6	43.8	1.8
予　備　費	40,000	0	0.0	0.0	0.0
合　　計	84,031,886	35,557,416	42.3	42.6	△ 0.3

特別会計の9月末予算額　　566億4，651万2千円に対する
4月から9月末までの支出額は、　233億5，450万9千円で、
支出率は、　41．2%であり、
前年同期の　42．9%に対して　1．7ポイント下回っています。

会　　計	9月末 予算額 ①	9月末 支出額 ②	支出率 ②/①=③	前年度同期 支出率 ④	増△減 ③−④
	千円	千円	%	%	%
国民健康保険	16,597,618	6,748,874	40.7	40.9	△ 0.2
後期高齢者医療	2,256,368	663,968	29.4	29.7	△ 0.3
介護保険	15,025,518	6,207,087	41.3	41.6	△ 0.3
中島霊園事業	61,704	6,978	11.3	11.2	0.1
簡易水道事業	89,813	20,668	23.0	14.9	8.1
農村下水道事業	143,599	39,422	27.5	33.3	△ 5.8
ばんえい競馬	21,480,155	9,448,914	44.0	49.2	△ 5.2
駐車場事業	83,600	3,438	4.1	5.6	△ 1.5
空港事業	908,137	215,160	23.7	32.2	△ 8.5
合　　計	56,646,512	23,354,509	41.2	42.9	△ 1.7



２ 市税の負担状況

市税の９月末調定額でみると
　　市民１人当り負担額は、　12万8，359円
　　１世帯当り負担額は、　　24万4，682円となっています。

市税の９月末収入済額でみると
　　市民１人当り負担額は、　6万8，352円
　　１世帯当り負担額は、　　13万294円となっています。

科　　目	平成30年９月末					
	予 算 額	構成比	調 定 額	構成比	収入済額	構成比
	千円	%	千円	%	千円	%
市　民　税	10,500,899	47.2	10,147,079	47.4	4,332,223	37.9
固 定 資 産 税	8,168,592	36.7	8,452,172	39.4	5,135,484	45.0
軽 自 動 車 税	410,352	1.8	433,711	2.0	394,220	3.5
市 た ば こ 税	1,569,245	7.1	771,172	3.6	638,206	5.6
入　湯　税	9,918	0.0	5,843	0.0	5,799	0.0
都 市 計 画 税	1,595,569	7.2	1,630,280	7.6	911,117	8.0
合　　計	22,254,575	100.0	21,440,257	100.0	11,417,049	100.0
	円		円		円	
市 民 １ 人 当 り	133,235		128,359		68,352	
１ 世 帯 当 り	253,975		244,682		130,294	
９ 月 末 人 口	167,033人		９ 月 末 世 帯 数		87,625世帯	

3　市債及び一時借入金の現在高

（1）市債

年度当初における、一般会計と特別会計を合わせた市債の現在高は、
918億6，291万6千円でしたが、
4月1日から9月30日までに、25億1，469万1千円償還し、
9月末現在高は、893億4，822万5千円となっています。

また、これは　市民1人当り　53万4，914円
1世帯当り　101万9，666円であり、

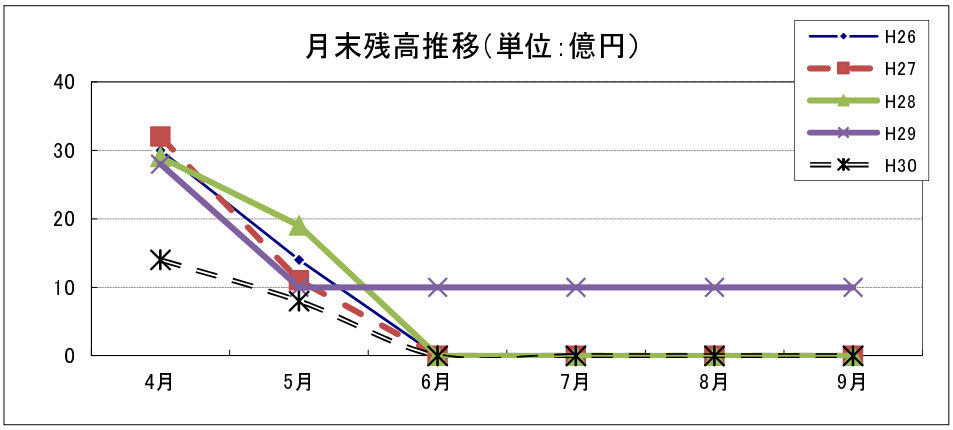
前年度同期と比べると、
市民1人当りでは、14，624円減少し、
1世帯当りでは、37，254円減少しています。

○市債現在高

区　　分	平成29年9月末	平成30年9月末	増　△　減
	千円	千円	千円
一　般　会　計	89,252,997	86,552,584	△ 2,700,413
特　別　会　計	2,880,826	2,795,641	△ 85,185
合　　計	92,133,823	89,348,225	△ 2,785,598
	円	円	円
市民1人当り	549,538	534,914	△ 14,624
1世帯当り	1,056,920	1,019,666	△ 37,254

（2）一時借入金

4月1日から9月30日までにおける、一般会計の借入総額は、
22億円で、
償還額が　22億円であったため、
9月末借入残高は　0円となりました。



4 市有財産

9月末における、財産の現在高は、一般会計と特別会計を合わせて、

土地	4，530万7，739㎡	530億3，696万1千円
建物	73万8，343㎡	1，059億4，840万8千円
工作物		40億6，857万3千円
出資金及び有価証券		127億9，907万8千円

合計　1，758億5，302万円となっています。

これは、30年3月末現在高に比べて、

土地	増減なし
建物	6億3，768万8千円の増
工作物	21万2千円の減
出資金及び有価証券	2万4千円の増

合計　6億3，750万円の増となっています。

市民1人当たりの現在高は、　105万2，804円　で、
市民1世帯当たりの現在高は、　200万6，882円　となっています。

５　平成２９年度の決算状況

（１）歳入

一般会計、特別会計を合わせた収入済額は１，４６５億３６０万２千円（一般会計８５４億４，８３３万９千円、特別会計６１０億５，５２６万３千円）で最終予算現額１，５３２億６，５１１万５千円（一般会計９０５億８，５６７万２千円、特別会計６２６億７，９４４万３千円）に対する執行率は、９５．６％（一般会計９４．３％、特別会計９７．４％）となりました。

前年度と比較すると、収入済額で９３億２，９３２万円の増加（一般会計３０億８，１７１万５千円の増加、特別会計６２億４，７６０万５千円の増加）となり、執行率は１．５ポイントの増加となりました。

また、調定額１，４９７億１，１７５万８千円（一般会計８７３億４，６７９万２千円、特別会計６２３億６，４９６万６千円）に対し、収納率９７．９％（一般会計９７．８％、特別会計９７．９％）で前年度と比較すると０．４ポイントの上昇となりました。

不納欠損処分の総額は、４億７，８５１万５千円（一般会計１億９８０万４千円、特別会計３億６，８７１万１千円）となり、前年度と比較すると３，９５２万８千円の増加（一般会計３，１７７万５千円の増加、特別会計７７５万３千円の増加）となりました。

収入未済額の総額は、２７億３，４３４万８千円（一般会計１７億８，８８０万６千円、特別会計９億４，５５４万２千円）となり、前年度と比較すると３億９９４万１千円の減少（一般会計１億３，４６３万３千円の減少、特別会計１億７，５３０万８千円の減少）となりました。

（２）歳出

一般会計、特別会計を合わせた支出済額１，４４９億１，３９２万５千円（一般会計８５０億２，７１０万９千円、特別会計５９８億８，６８１万６千円）で最終予算現額１，５３２億６，５１１万５千円（一般会計９０５億８，５６７万２千円、特別会計６２６億７，９４４万３千円）に対する執行率は、９４．６％（一般会計９３．９％、特別会計９５．５％）となっています。

前年度と比較すると、支出済額で８８億５，６７３万４千円の増加（一般会計３０億４，２８３万３千円の増加、特別会計５８億１，３９０万１千円の増加）となり、執行率は１．３ポイントの増加となりました。

（３）実質収支

歳入歳出差引額（実質収支）は、１５億８，７５５万９千円の黒字（一般会計４億１，９１１万８千円の黒字、特別会計１１億６，８４４万１千円の黒字）となっており、一般会計の黒字並びに特別会計のうち黒字となった国民健康保険会計の６億４，７０２万１千円、後期高齢者医療会計の８，３６１万９千円、介護保険会計の３億６，３４４万９千円、簡易水道会計の５９４万８千円、ばんえい競馬会計の６，８４０万４千円は翌年度へ繰り越しました。